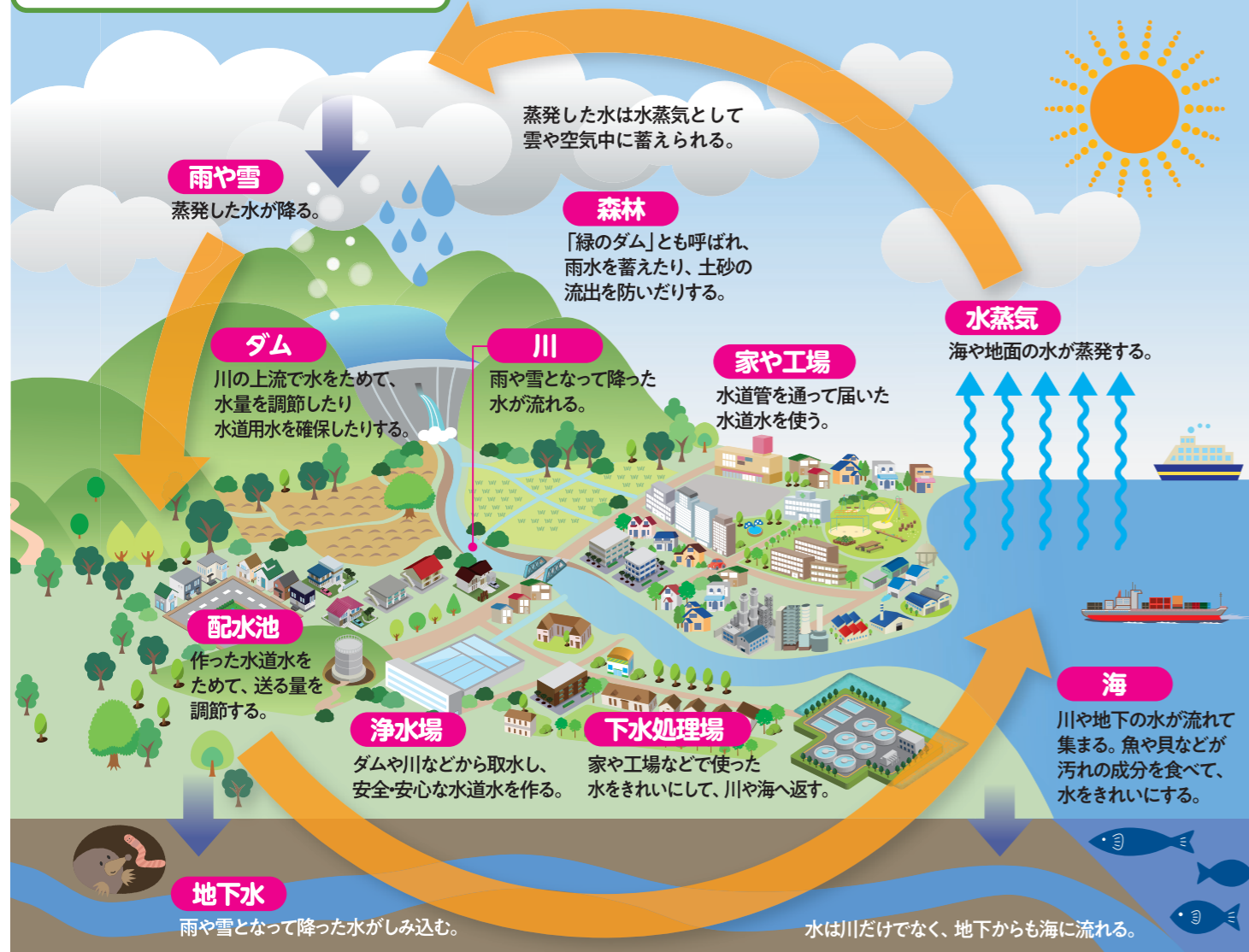


# 水は身近なりサイクル資源

—私たちが使い、流した水は、未来の私たちに返ってくる—

地上に降った雨や雪は、川や地下水となって海へ流れて蒸発し、再び地上に戻ってきます。このように、水は常に形を変えて循環しており、そのサイクルの中に水源となるダムや川、そして水の恵みを受ける私たちの暮らしがあるのです。

## 私たちの暮らしと「水循環」



## 私たちの行動が未来をつくる

水循環の恩恵を受けている私たちには、そのサイクルを守り、未来へつないでいく責任があります。改めて、私たちの生活を見直し、限りある水をつなぐためにできることを実践していきましょう。



### Let's try!



- ✓ 水の無駄遣いをしない。
- ✓ マイボトルを持ち歩き、水道水を飲む。
- ✓ 地域の自然保護活動などに興味を持ち、参加する。
- ✓ 食べ残しは生ごみとして捨てる。コンポスト作りも◎
- ✓ 油やタレは新聞紙などで拭き取ってから洗う。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

水道企業団では、安全・安心な水道水を未来へつないでいくために、SDGsの達成に向けた取り組みを行っています。



### 水質管理

- 毎年策定する「水質検査計画」に基づく検査により、水道水の安全性を確保しています。
- 検査結果の精度と信頼性を保証する「水道GLP」の認定を受け、定期的に更新することで、さらなる向上を図っています。



### 災害対策

- 水道施設は、優先順位をつけて更新や耐震化を行うことで、災害時の被害軽減を図っています。
- 定期的な防災訓練や計画的な物資の備蓄により、迅速な応急給水活動の実施に努めています。



### 施設整備・運用

- 水道施設の水量や水圧の集中管理を行う配水コントロールシステムを導入し、情報共有や管理業務の効率化を図っています。
- 水質検査結果は水源や浄水処理方法の決定に速やかに反映し、環境の変化に対応しています。



### 環境への配慮

- 地形などを有効活用した再生可能エネルギー発電や電気自動車の導入により、環境負荷の低減を図っています。
- 浄水処理の過程で出た汚泥は、セメントの材料や土壌改良用の土として再利用し、資源を有効活用しています。



### イベント・広報活動

- 水道施設見学会や出前講座を実施し、水道のしくみや水の大切さを伝えていきます。
- 広報紙や各種パンフレットは、環境にやさしい「植物油インキ」を使って制作しています。



## 暮らしを支える水源を知ろう

私たちが使っている水道水は、「水循環」といわれる自然のサイクルの中で発生する水を使って作られており、水源地域の美しい自然と、それを守る皆さまのたゆみない努力によって得られる大切な資源です。

水源には、高松市・三木町・綾川町内にあるダムや川などの自己処理水源のほか、香川用水(早明浦ダム)があります。

### ▼市町別配水量における水源の割合

市町	自己処理水源 (%)	香川用水(早明浦ダム) (%)
高松市	44%	56%
三木町	2%	98%
綾川町	78%	22%



### ▼水源地を守るために

水源地域の自然を美しく保つことは、安全・安心な水道水の安定供給につながります。

水道企業団では、定期的に関係団体と協働で行っている水源地域の清掃活動を通して、良質な水資源を育む環境の保全に努めています。

